

学校法人栄光学園と学校法人上智学院、学校法人六甲学院、学校法人広島学院、 及び学校法人泰星学園との法人合併協議の開始について

2014年10月23日

関係の皆様へ

学校法人栄光学園
理事長 萱 場 基
学校法人上智学院
理事長 高 祖 敏 明
学校法人六甲学院
理事長 赤 松 廣 政
学校法人広島学院
理事長 李 聖 一
学校法人泰星学園
理事長 増 井 啓

学校法人「栄光学園」と学校法人「上智学院」、学校法人「六甲学院」、
学校法人「広島学院」及び学校法人「泰星学園」との
法人合併協議の開始について

学校法人栄光学園と学校法人上智学院、学校法人六甲学院、学校法人広島学院及び学校法人泰星学園の五つの学校法人は、2014年9月及び10月に開催されたそれぞれの理事会・評議員会において、2016年4月に法人合併することを前提に協議を開始することを決定し、「法人合併の基本合意に関する協定書」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合併協定に至る経緯

このたび合併協定を締結した学校法人栄光学園と上記四つの学校法人は、創立の時点から設立母体であるイエズス会の精神性と教育理念という共通の基盤の上に築かれてきた。また、五つの法人は設立された時期、地域、そして歴史や規模は異なるが、各法人が設置以来私立の教育機関として成長し、現在一定の評価を受けられるようにもなった。しかし、近年イエズス会の各法人への継続的な人的支援が課題となるなか、五つの学校法人はそれぞれの共通の理念である「Men and Women for Others, with Others（他者のため、他者ととともに）」という明確なイエズス会教育の理念をよりよく実現し深化させるために、2016年4月に法人合併することを目指し、協議を開始することになった。

2. 合併の目的と展望

五つの学校法人が共通の精神性と理念によって結ばれているという事実を、今回の合併で将来更に発展させ、成熟させることにより、以下のことが実現可能と考える。

1) イエズス会教育の実現と深化

各学校が創立以来培ってきたイエズス会教育機関であることの基盤を強化し、より深化させることが可能となる。

2) 幅広い教育ネットワークの構築

各学校が培ってきたグローバルな海外との関係を軸に、世界のイエズス会教育機関とのネットワークを中等教育の段階から構築できる。

3) 教育に関わる担い手の養成

五つの学校法人に限らず、日本のカトリック学校の教職員（管理職・教員・職員）の養成の場を、新法人の幅広い教育・研究資源をもとに形成し、将来の教育現場に望まれる多様な担い手の養成が可能となる。

3. 合併協定の概要

このたびの協定は、その先にある合併契約の締結と、関係所轄庁への合併認可申請を予定するなかで、以下の要件を含み締結されたものである。

1) 合併後の新法人名称は「上智学院」とし、そこに法人本部を置く。また、中学高等学校の四つの学校法人は解散する。

2) 合併後の中学高等学校は大学の附属学校とはせず、財務運営は独立採算とし、人事（給与・労働条件）については各学校の経緯と地域性の継続に配慮する。

3) 合併の時点で、各学校の教育方針・学則等教育環境は変更せず踏襲し、継続する。

4) イエズス会教育の深化、実践と普及のために、合併後の各教育機関は相互の連携を一層強め、具体的に「イエズス会教育推進」のための機関を設ける。

4. 今後の手続き

今後は五つの法人による合併協議会を設置し、合併に向けた具体的な協議（法的、実務的、かつ新たな制度と組織の準備）を進め、合併契約書を締結することになる。また、合併に関わる所轄庁への申請は、神奈川県知事、東京都知事、兵庫県知事、広島県知事及び福岡県知事を経由して文部科学大臣の認可を得ることになるので、所轄庁である県および都との相談を開始することになる。

5. 今回の法人合併の協定を締結した学校法人の概要は以下のとおりである。

- | | |
|---------------|---------------|
| ・学校法人栄光学園 pdf | ・学校法人六甲学院 pdf |
| ・学校法人上智学院 pdf | ・学校法人広島学院 pdf |
| | ・学校法人泰星学園 pdf |

以上

連絡先 栄光学園 法人事務室
電話番号 0467-46-7711
メールアドレス info@ekh.jp

連絡先 上智学院 総務局 広報グループ
電話番号 03-3238-3179
メールアドレス sophiapr@cl.sophia.ac.jp